

施策	92	情報共有の促進	政策	9	市民と共に進める行政経営		
施策主管課	秘書課	課長名	串原一保	内線	2210	政策担当部長名	総務部長 小池永利
施策関係課名	地域づくり・庶務課、企画課、文書法規課、危機管理・交通安全対策室						
重点施策	関連計画	情報化基本計画2008					

1 施策の目的

目的	対象	市役所、市民
	意図	情報を共有する。

2 現状把握

(1) 対象指標、成果指標の状況

対象指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	見込み 28年度
① 住民人口	人	105,691	105,036	104,728	103,947		102,000
② 市役所(基本計画施策数)				46	42	42	42
成果指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	目標 28年度
※成果指標の設定の考え方は別ワークシートにて整理							
① 知りたい行政の情報が十分に入手できていると感じている市民の割合	%	62.8	62.8	61.8	66.9		70
② 市政について要望等を言える機会が設けられていると感じている市民の割合	%	34.2	29.2	31.1	34.9		35
③							

(2) 成果向上に向けての役割分担

主体	役割分担	ムトス指標と把握方法と単位	23年度 実績	24年度	25年度	目標 28年度
行政	市政全般に関する情報を的確、且つ迅速に市民に提供する。	市民が知りたい行政の情報が十分に入手できている市民の割合	①	61.8	66.9	70
			②			
主体	役割分担	ムトス指標と把握方法と単位	役割発揮の特記事項			
市民等	①まちづくりに必要な情報を、多様な媒体により入手し活用する。 ②提言する。	①-1広報いだを読んでいる数 ①-2HPアクセス件数 ②市政へ寄せられた意見の数	・まちづくり委員会などが必要な情報を得て、地区内に提供している。 ・HPアクセス722,982件 ・やらまいか提言数144件			

3. 平成24年度の評価結果

(1) 実施した事務事業の評価(取組みの状況評価)

<input type="checkbox"/>	計画どおり取り組めた
<input checked="" type="checkbox"/>	おおむね計画どおり
<input type="checkbox"/>	あまり取り組めなかった
<input type="checkbox"/>	達成できなかった

(2) 施策全体の評価(外部要因も含めた総合的な評価)

<input type="checkbox"/>	進んだ
<input checked="" type="checkbox"/>	ある程度進んだ
<input type="checkbox"/>	あまり進まなかった
<input type="checkbox"/>	進まなかった

4 平成24年度の取組概要と評価(成果や課題、その要因)

【施策全体の評価】

各事務事業は計画どおり実施し、成果指標①②とも向上したが、これで十分とは思わないため、第二レベルの評価とした。

【事務事業群テーマ別の評価】

<様々な情報媒体の活用>

- ・記者会見を毎月2回(従前は1回)行なうことにより、報道各社への情報提供を充実させた。
- ・広報いいだの特集テーマの設定を熟考するとともに、その記事のわかりやすさの向上に努めた。
- ・飯田ケーブルテレビや飯田エフエムとの協議を深め、委託放送の内容充実を努めた。

<適時的確な情報発信>

- ・行事等のお知らせは、HPへの情報掲載を積極的に推進した。
- ・即時性が求められる事項は、HPやプレスリリースを積極的に活用した。
- ・飯田ケーブルテレビや飯田エフエムの活用は、今後の可能性が大きい。スマートフォンやフェイスブック等への対応、若年層のアクセス向上も課題である。

<広聴の充実と市民へのフィードバック>

- ・やらまいか提言には、わかりやすく丁寧に対応するよう努め、その回答文等はHPに掲載してきた。
- ・市政への要望・提言等への回答や、その後の取組状況などを、様々な情報媒体を上手く使って、市民各位にわかりやすく伝えていくことが課題である。

5 上記を踏まえて、今後は、どのような対策を実施していきますか

- ・平成25年度においてHPをリニューアルし、新たな情報関連技術を取り入れる。これにより、スマートフォン対応をはじめ、登録があった者への分野ごとの情報提供、ウェブによるアンケート調査などの取組を展開する。これらは、双方向性の情報受発信の充実や、若年層とのアクセス向上に結びつくものである。